

社長による「全国安全週間」特別パトロールを実施しました

高松建設株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高松孝年、以下当社）は、全国安全週間の実施に伴い、2019年7月3日（水）に経営者が建築現場を視察する特別パトロールを実施いたしました。当日は社長の高松孝年、専務執行役員の草苺信彦及び当社工事部社員らと、協力会社にもご参加頂きながら千葉県市川市の分譲マンションの建設現場を訪れ、安全対策について点検・指導いたしました。巡視しながら現場で働く社員及び協力会社の皆様に安全に対する注意喚起と激励を送り、「ご安全に」の挨拶で締めくくりました。この取り組みは、経営者自ら率先して建設現場を巡視し点検・指導することで、全社員及び協力会社の安全意識を高めることを主な目的としています。



建込階にて資機材の整理方法を点検する高松社長（右から2番目）



タワークレーン揚重の危険回避について打合せする高松社長（右）

【高松孝年（社長）より総評】

当現場は低層棟（7階建）・高層棟（18階建）の2棟建て大型分譲マンションであり、設計から仮設計画においては工夫を凝らしている様子がうかがえ、施工品質・安全面において大変勉強になる物件である。特に安全管理について考える事は尽きないが、安全設備や教育・指導において、根気強くやり続ける事が大事である。また、安全はやってやりすぎることはない。本日参加の協力会社の皆様と現場担当の社員も、顔ぶれからベテランの方が多いが、常に謙虚な気持ちを持って安全に取り組んでもらいたい。当作業所に関わる全員が「事故を起こさない」という強い安全意識を持って作業に当たって頂きたい。

【視察対象現場】

工事名称	（仮称）市川計画建設工事
工事場所	千葉県市川市市川1丁目22
工期	2018年3月16日～2020年3月19日（予定）
規模	RC造 地下1階 地上18階建 + 地上7階建 総戸数109戸
延床面積	10,362.97㎡